

# 第 71 回 四 国 公 衆 衛 生 学 会 総 会 令和 7 年度 四 国 公 衆 衛 生 研 究 発 表 会 プ ロ グ ラ ム

開催日 令和 8 年 2 月 13 日（金） 9:00～16:00（受付 8:30～）  
会 場 高知市文化プラザ かるぽーと  
（高知市九反田 2-1 TEL 088-883-5011）

## 《関連行事》

- 四国公衆衛生学会理事会
- 地域保健行政従事者研修会
- 第 39 回四国公衆衛生医師の会総会
- 四国公衆衛生学会・四国公衆衛生医師の会合同懇親会

開催日 令和 8 年 2 月 13 日（木）  
会 場 高知共済会館 COMMUNITY SQUARE

# 第 71 回 四 国 公 衆 衛 生 学 会 総 会 令 和 7 年 度 四 国 公 衆 衛 生 研 究 発 表 会

開催日時 令和 8 年 2 月 13 日（金）9:00～16:00

会 場 高知市文化プラザかるぽーと（高知県高知市九反田 2-1 TEL088-883-5011）

## 会 次 第

### 午前の部（2階 龍馬学園イベントホール（小ホール））

8:30～ 受付

9:00	開会挨拶	四国公衆衛生学会長	安田 誠史
	来賓挨拶	高知県医師会長	野並 誠二
		高知県健康政策部長	中嶋 真琴

9:15 四国公衆衛生学会総会

9:30 基調講演・シンポジウム  
テーマ 「科学的根拠に基づく保健政策立案」

#### 基調講演

座 長	高知県立大学看護学部公衆衛生学・疫学・地域保健学教授	立木 隆広
演題名	「科学的根拠に基づく健康政策—疫学と実装科学を適用する視点から」	
講 師	高知大学医学部医療学講座（公衆衛生学）教授	安田 誠史

10:30 シンポジウム・質疑応答、意見交換

座 長	高知大学医学部医療学講座（公衆衛生学）准教授 高知県理事（保健医療担当）	宮野 伊知郎 家保 英隆
-----	---	-----------------

#### シンポジスト

高知県健康政策部保健政策課 よさこい健康プラン 21 推進室チーフ（血管病対策担当）	濱崎 絹子
愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課主任	酒井 由佳
香川県健康福祉部健康政策課技師	藤森 浩平
徳島県美馬保健所主任	三木 真実子

12:10 休憩

### 午後の部

13:30 一般演題発表（計 65 題）

2 階	龍馬学園イベントホール（小ホール）（14 題）
9 階	第 1 学習室（12 題）
9 階	第 2 学習室（14 題）
9 階	第 3 学習室（14 題）
9 階	特別学習室（11 題）

16:00 閉会

## 関連行事ご案内

令和8年2月12日（木）

高知共済会館 COMMUNITY SQUARE

〒780-0870 高知県高知市本町 5丁目3-20

TEL : 088-823-3211

### ☆ 四国公衆衛生学会理事会

日 時：令和8年2月12日（木）14:00～15:00

場 所：高知共済会館 COMMUNITY SQUARE 3階 中会議室「藤」

### ☆ 地域保健行政従事者研修会

日 時：令和8年2月12日（木）15:30～17:00

場 所：高知共済会館 COMMUNITY SQUARE 3階 大会議室「桜」

対 象：県、市町村、大学などの保健行政従事者

研修テーマ：保健医療行政におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）

講 師：獨協大学国際教養学部 和田 一郎 教授

主 催：四国公衆衛生医師の会

### ☆ 第39回四国公衆衛生医師の会総会

日 時：令和8年2月12日（木）17:00～17:30

場 所：高知共済会館 COMMUNITY SQUARE 3階 中会議室「藤」

### ☆ 四国公衆衛生学会・四国公衆衛生医師の会 合同懇親会

日 時：令和8年2月12日（木）18:00～

場 所：和餐 帯や 勘助（高知市帯屋町2-2-15）

会 費：6,000円（当日集金します。お釣りのないようご準備をお願いします。）

\*総会・研究発表会参加者相互の交流会です。事前申込を賜っております。

多数の方のご参加をお待ちしております。

#### < 四国公衆衛生学会事務局 >

高知大学医学部医療学講座（公衆衛生学）

第71回四国公衆衛生学会事務局 担当：松浦

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

TEL : 088-880-2410 / FAX : 088-880-2412

E-mail : im17@kochi-u.ac.jp

#### < 四国公衆衛生医師の会事務局 >

高知県安芸福祉保健所 倉本 玲子

TEL : 0887-34-3177 / FAX : 0887-34-3170

E-Mail : reiko\_kuramoto@ken4.pref.kochi.lg.jp

### 1. 演題名

「科学的根拠に基づく健康政策—疫学と実装科学を適用する視点から」

### 2. 講師

安田 誠史（高知大学医学部医療学講座（公衆衛生学）教授）

### 3. 要旨

科学的根拠に基づく健康政策では、課題の同定、対策の企画、対策の実装、効果の評価、そして対策の改良の各段階が、科学的根拠に基づいて行われる。科学的根拠の構築には疫学研究が、実践での適用には実装科学研究が貢献する。健康政策の各段階を、それぞれの研究手法を適用して根拠に基づくものとするための標準的進め方を説明する。

県の担当者は、国から提示される科学的根拠のある資料をそれぞれの県の状況を反映させ改良して市町村へ提示すること、また、自身で科学的根拠のある資料を構築して市町村へ提示することが求められる。一方、市町村の担当者は、国と県から提示される資料を、それぞれの市町村の状況を踏まえて効果的かつ効率的に活用することが求められる。県の担当者が、科学的根拠に基づく資料を構築する上で持つべき視点、そして市町村の担当者が、科学的根拠に基づく資料から有用な情報を読み取り活用する上で持つべき視点について、私案を示す。

### 4. ご略歴

1990 年	高知医科大学大学院医学研究科博士課程修了
1990-1991 年	高知県中央保健所、須崎保健所主幹
1991 年	高知医科大学医学部医学科公衆衛生学教室助手
2006 年	高知大学医学部公衆衛生学教室（組織改編後の部署名：高知大学教育研究部医療学系連携医学部門（公衆衛生学））教授
2019 年	第 78 回日本公衆衛生学会総会長
2025 年	第 35 回日本疫学会学術総会長

#### <主な研究活動>

国立がん研究センターがん対策研究所が主管し生活習慣病予防のためのエビデンス構築をめざす「多目的コホート研究」で、要介護認知症罹患の危険因子を探索する研究課題を担当。また、同研究所が主管し生活習慣病の個別化予防のためのエビデンス構築をめざす「次世代多目的コホート研究」で、高知県地域コホートの構築と運営を担当。

## シンポジウム 10:30~12:10

### 1. テーマ

科学的根拠に基づく保健政策立案

### 2. 発表者及び発表概要

#### 高 知 県

演 題 名： データを活用した事業評価に基づく糖尿病性腎症対策について

発 表 者： 高知県健康政策部保健政策課よさこい健康プラン2 1 推進室  
チーフ（血管病対策担当） 濱崎 絹子

発表の概要： 本県では、糖尿病性腎症患者に対し、医療機関と保険者が連携して患者支援を行うことにより、透析導入時期の遅延を図る「糖尿病性腎症透析予防強化プログラム」の普及に取り組んでいる。データに基づく事業評価を行いながら進めてきた本取組について紹介する。

#### 愛 媛 県

演 題 名： ビッグデータ分析に基づく愛媛県健康づくり施策

発 表 者： 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課  
主任 酒井 由佳

発表の概要： 本県では、平成30年度から国保と協会けんぽの健診・医療・介護のデータを一元的に分析し、県内市町等の関係機関と連携して地域の特性に応じた効果的な健康づくり施策を展開している。本県のデータ分析に基づく健康課題とその取組について報告する。

#### 香 川 県

演 題 名： データから考える香川県の歯科保健施策

発 表 者： 香川県健康福祉部健康政策課  
技師 藤森 浩平

発表の概要： 香川県では、県歯科医師会と連携し、口腔の健康状態と医療費などとの関連についての調査事業を行っており、現状や課題の把握に活用している。これらの成果をもとに展開している歯科の取組み・事業について報告する。

#### 徳 島 県

演 題 名： 徳島県西部圏域における糖尿病調査結果から  
地域に根ざした生活習慣病対策の展開について

発 表 者： 徳島県美馬保健所  
主任 三木 真実子

発表の概要： 徳島県西部圏域における糖尿病調査から慢性腎臓病対策（減塩）の重要性が示唆された。大学・市町・医療機関等と連携し、調査の実施及び調査結果に基づいた健康教育を展開することで、幅広い世代への啓発、地域連携の強化を実現した。

## 一般演題 13:30～16:00

### 【会場1】2階 龍馬学園イベントホール（小ホール）（14題）

➤ 13:30～14:20 《座長：川村 尚美（高知大学医学部看護学科）》

1. 中山間地域高齢者の近隣助け合いと日常生活機能の関連  
～「もうちょっと居ろうや」に向けて～  
○岡村晃子<sup>1)</sup> 源田美香<sup>2)</sup> 小林秀行<sup>2)</sup> 池香<sup>3)</sup>  
1) 津野町介護福祉課 2) 高知県立大学 3) 高知県在宅療養推進課
2. 地域の集いから見た須崎市の介護予防  
○小原桃果 市川恵理 西本美公子<sup>1)</sup> 福永一郎<sup>2)</sup>  
須崎市役所長寿介護課 1) 須崎市役所健康推進課 2) 高知県須崎福祉保健所
3. リエイブルメントの視点を取り入れた多職種連携による高齢者支援  
—高知県須崎市における保健師の役割—  
○市川恵理 小原桃果 西本美公子<sup>1)</sup> 福永一郎<sup>2)</sup>  
須崎市役所長寿介護課 1) 須崎市役所健康推進課 2) 高知県須崎福祉保健所
4. 多種職連携・ネットワーク IT 機器導入の取り組み～高知家@ラインの活用～  
○山本真美<sup>1)</sup> 寺元光春<sup>1)</sup> 島田千沙<sup>1)</sup> 福永一郎<sup>1)</sup> 内藤由圭<sup>2)</sup> 市川猛<sup>2)</sup>  
宮野伊知郎<sup>2) 3)</sup>  
1) 高知県須崎福祉保健所 2) 高知家@ライン事務局  
3) 高知大学医学部公衆衛生学教室
5. 骨折予防対策の取組  
○久黒彩沙 平田友香  
香川県国民健康保険団体連合会

➤ 14:20～15:10 《座長：田上 豊資（高知県健康政策部）》

6. 備えあれば憂いなし？：四国4県における災害用非常食備蓄に関する検討  
○石津将<sup>1)</sup> 高橋智紀<sup>2)</sup> 渡邊毅<sup>1)</sup> 清水真祐子<sup>3)</sup> 中本真理子<sup>4)</sup>  
1) 徳島大学大学院医歯薬学研究部 予防医学分野 2) 徳島大学病院 循環器内科  
3) 徳島大学大学院医歯薬学研究部 疾患病理学分野  
4) 徳島大学大学院医歯薬学研究部 実践栄養学分野
7. AI を活用した災害対応支援の検討  
○後藤田芽衣 三木玲子 西谷範子 大木元繁  
徳島県西部総合県民局保健福祉環境部（美馬保健所）
8. 幡多福祉保健所における南海トラフ地震時保健活動マニュアルの策定  
○田村明子 芝岡美枝 谷口亜裕子  
高知県幡多福祉保健所
9. 災害医療救護訓練における災害図上演習 DIG の活用について  
○貞岡秀俊 矢野あゆみ 古田和美 南和 山地展代  
高知県中央西福祉保健所
10. 高知県東部地区における南海トラフ地震後の周産期医療継続の課題  
○前田愛友香 中井寿雄 飯田悠花  
高知県立大学看護学部

➤ 15:10～15:50《座長：南 和（高知県中央西福祉保健所）》

11. 病院BCPの実効性確保に向けた取り組み

○佐野 晨      徳橋 慎介      細見 卓司      田上 豊資  
高知県中央東福祉保健所

12. 訪問看護ステーションの災害対策における地域連携の現状と課題

○藤川 友結<sup>1)</sup>      大西 由記<sup>2)</sup>      鈴木 希沙<sup>3)</sup>      上白川 沙織<sup>4)</sup>      松下 恭子<sup>4)</sup>

1) 徳島県東部保健福祉局〈吉野川保健所〉      2) 東京大学医科学研究所附属病院

3) 浜松医科大学医学部附属病院      4) 徳島大学大学院医歯薬学研究部地域看護学分野

13. 高知県の特別養護老人ホームにおける災害時「避難者需要ホットスポット」の定量分析

○中井 寿雄      徳岡 麻由      前田 愛友香  
高知県立大学看護学部

14. 災害時透析患者が迅速に透析を受けられる体制づくり

○森川 楓樺  
高知県土佐清水市役所



## 【会場2】9階 第1学習室（12題）

➤ 13:30～13:50《座長：杉本 加代（高知大学医学部看護学科）》

### 15. 愛媛県内における保健師のOJTとしての事例検討会の実態

○和田彩子<sup>1) 2)</sup> 高田美紀<sup>1) 3)</sup> 中村いづみ<sup>1) 4)</sup> 真木瑞穂<sup>1) 5)</sup>  
小林友枝<sup>6)</sup> 田中美延里<sup>1) 7)</sup> 入野了士<sup>7)</sup>

- 1) 愛媛県看護協会保健師職能委員会                      2) 愛媛県中予保健所  
3) 松山市こども家庭部こども家庭センター              4) 東レ株式会社愛媛工場  
5) 愛媛県西条保健所              6) 愛媛県心と体の健康センター              7) 愛媛県立医療技術大学

### 16. 高知県内の新任期保健師の人材育成プログラムの評価

○小澤若菜<sup>1)</sup> 高橋真紀子<sup>2)</sup> 池知亜弥<sup>3)</sup> 酒井美枝<sup>4)</sup> 岩井由里<sup>1)</sup>  
小味慶子<sup>1)</sup> 原田織衣<sup>5)</sup> 松岡智加<sup>5)</sup>

- 1) 高知県立大学看護学部              2) 高知学園短期大学専攻科地域看護学専攻  
3) 高知県須崎福祉保健所              4) 高知県中央東福祉保健所  
5) 高知県健康政策部保健政策課

➤ 13:50～14:40 《座長：松岡 智加（高知県健康政策部保健政策課）》

17. 国民健康・栄養調査の拡大調査における協力率向上に向けた取組  
○近藤睦珠 河路舞子 竹谷水香 佐藤純子  
徳島県保健福祉部東部保健福祉局＜徳島保健所＞
18. 禁煙サポーターと共に進める喫煙・受動喫煙対策の取組  
○石川裕子 北川ひとみ 山田玲香 小松麻祐子 尾崎百桃  
高知市保健所
19. 事業所における働きざかり世代の健康管理の実態調査について  
○榊萌々子 前田由佳 田内佳子 田上豊資  
高知県中央東福祉保健所
20. 高知県の地域肺がん検診への取り組み現状  
○杉本章二  
公益財団法人高知県総合保健協会
21. 地域における糖尿病予防体制構築への挑戦：住民の声と健康づくり団体との協働を通じた  
「糖尿病予防部会」の設立  
○池田ひかる 和田典子 有光加恵美 森下槇  
香美市役所健康推進課

➤ 14:40~15:30 《座長：荒尾 真砂（中央東福祉保健所）》

22. 事業所におけるベジメータ®を活用した野菜摂取量増加に向けた取り組みについて  
○藤田優香 滝川彩香 真鍋光輪 今井京子 神野敬祐  
香川県西讃保健福祉事務所
23. ビタミンC、ビタミンE、カロテノイド摂取とうつ症状との関連  
：観察疫学研究のレビュー  
○福田裕子<sup>1)</sup> 田中景子<sup>1) 2)</sup> 三宅吉博<sup>1) 2)</sup>  
1) 愛媛大学大学院医農融合公衆衛生学環  
2) 愛媛大学大学院医学系研究科疫学・公衆衛生学
24. 食物繊維摂取量と食事バランスガイドの各料理区分との関連  
○岩瀬華穂 丸山広達  
愛媛大学農学部地域健康栄養学
25. 大豆イソフラボン摂取とインスリン抵抗性との関連に関する横断研究：東温スタディ  
○澤田椿紀<sup>1)</sup> 丸山広達<sup>1)</sup>  
1) 愛媛大学農学部地域健康栄養学
26. 血中リグナン濃度と肥満との関連：東温スタディ  
○鳥越麻央 丸山広達  
愛媛大学農学部地域健康栄養学

### 【会場3】9階 第2学習室（14題）

➤ 13:30～14:20 《座長：福永 一郎（高知県健康政策部）》

27. 安芸市における5歳児健診導入と就学移行支援の強化  
～3歳児健診フォロー漏れ解消に向けた実践報告（2025年1-10月）～  
○宮崎勇樹 国藤美紀子  
高知県安芸市役所健康介護課
28. 安芸市における親子療育教室の歩みと成果  
○山下綾 国藤美紀子  
高知県安芸市役所健康介護課
29. Q-SACCSを活用した発達障がい児・者の地域支援体制づくり  
○成松順子<sup>1)</sup> 竹本唯希<sup>1)</sup> 森眞弓<sup>1)</sup> 玉井奈央<sup>1)</sup> 岡山美穂<sup>1)</sup>  
宇和川堯<sup>2)</sup> 瀬戸裕一<sup>3)</sup> 入野了士<sup>3)</sup>  
1) 愛媛県発達障がい者支援センターあいゆう  
2) 愛媛県保健福祉部生きがい推進局障がい福祉課  
3) 愛媛県立医療技術大学看護学科
30. 安芸市における相談支援専門部会改編による子ども支援部会新設の初期成果  
○宮内かの子<sup>1)</sup> 国藤美紀子<sup>2)</sup>  
1) 高知県安芸市福祉事務所障害ふくし係 2) 高知県安芸市役所健康介護課
31. 小中学生のSNS利用自己管理と健康・生活への影響に関する研究  
○元吉直子<sup>1)</sup> 小林秀行<sup>2)</sup> 西川由莉<sup>3)</sup> 田之頭恵里<sup>2)</sup> 源田美香<sup>2)</sup>  
1) 土佐市立高岡第一小学校 2) 高知県立大学 3) 土佐市立波介小学校

➤ 14:20~15:10 《座長：岡田 富美（高知県須崎福祉保健所）》

32. 顔の見える地域産後ケア通所型の導入と展開

—芸西村の資源活用と支援体制の構築—

○山崎晶子<sup>1)</sup> 寺村妙<sup>2)</sup> 松井久美<sup>1)</sup> 籠島みどり<sup>1)</sup> 吉村真美<sup>1)</sup>  
田中愛紗美<sup>1)</sup>

1) 芸西村役場健康福祉課 2) 開業保健師 Stand Up

33. 産婦健診における父親同席への支援に関する実態調査

○嶋岡暢希<sup>1)</sup> 飯田悠花<sup>1)</sup> 岩崎順子<sup>1)</sup> 徳岡麻由<sup>1)</sup> 前田愛友香<sup>1)</sup>  
西内舞里<sup>2)</sup> 渡邊聡子<sup>3)</sup>

1) 高知県立大学 2) 高知学園短期大学 3) 三重県立看護大学

34. 育児休業を取得した父親の子育てに関するエンパワメント

○田中佑依<sup>1)</sup> 長戸七海<sup>2)</sup> 内塚萌<sup>3)</sup> 西嶋大賀<sup>4)</sup> 坂元心咲<sup>5)</sup>  
森真尋<sup>6)</sup> 小澤若菜<sup>7)</sup>

1) 高知市役所 2) 高知県立大学看護学研究科

3) 高知県立岡豊高等学校臨時的任用教職員 4) 倉敷中央病院 5) 鹿児島県庁

6) 初台リハビリテーション病院 7) 高知県立大学看護学部

35. 高校生における性暴力の相談相手と性情報源との関連

○徳岡麻由 中井寿雄 久保田聡美  
高知県立大学看護学部

36. 大学生の中高生時代の被相談経験の実態と課題

○村澤杏月<sup>1)</sup> 大嶽由依奈<sup>2)</sup> 松浦希映<sup>3)</sup> 多田美由貴<sup>4)</sup> 岡久玲子<sup>4)</sup>

1) 阿南医療センター 2) 阿南市保健センター 3) つるぎ町保健センター

4) 徳島大学大学院医歯薬学研究部地域看護学分野

➤ 15:10～15:50 《座長：川内 敦文（高知県健康政策部）》

37. 在宅難病患者の自助力・共助力を高める災害時避難に関する取組み

○山田愛花 竹田聡子 小山沙織 三好達也  
香川県東讃保健福祉事務所

38. 人工呼吸器を装着した在宅神経難病患者の災害支援の取組

○山下瑠夏 竹埜美奈穂 森田南保 野口裕子 宗崎由香 谷口亜裕子  
高知県幡多福祉保健所

39. ALS 患者の在宅療養を支える地域ケアシステム構築の取り組み

○野口裕子 竹埜美奈穂 山下瑠夏 宗崎由香 谷口亜裕子  
高知県幡多福祉保健所

40. 身体活動とパーキンソン病発症リスク：コホート研究と症例対照研究のレビュー

○宮木鉄平<sup>1)</sup> 永井将弘<sup>1) 2)</sup> 三宅吉博<sup>1) 3)</sup> 田中景子<sup>1) 3)</sup>

1) 愛媛大学大学院医農融合公衆衛生学環

2) 愛媛大学大学院医学系研究科 臨床薬理学

3) 愛媛大学大学院医学系研究科疫学・公衆衛生学

**【会場4】9階 第3学習室（14題）**

➤ 13:30～13:50《座長：上田 佳奈（高知市保健所健康増進課）》

41. 中学校におけるフッ化物洗口事業継続のための取組

○山崎生路

高知県土佐清水市役所

42. 地域連携による中央西地域歯科保健の取組

○安岡里緒      桑名倫子      佐々木小百合      濱田純      南和      山地展代

高知県中央西福祉保健所

➤ 13:50～14:40 《座長：豊田 誠（高知市保健所）》

43. 高齢者施設における結核接触者健診の対象者選定プロセス

○竹内史乃 秋山朋香 難波木綿子 澤村くるみ 合田智代 藤川愛  
高松市保健所

44. 外国出生結核患者対応についての課題報告

○横山真弥 村石文香 田内佳子 田上豊資  
高知県中央東福祉保健所

45. 外国出生結核患者の支援において保健師が抱く困難とそれに対する工夫

○松本菜々子<sup>1)</sup> 藤村保志花<sup>2)</sup>

1) 香川県立保健医療大学大学院保健医療学研究科看護学専攻

2) 香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科

46. 技能実習生の結核患者に対して保健所保健師が行う支援についての検討

○岩本百世 亀井優希 前田恵美 岩田美枝 佐藤純子  
徳島県東部保健福祉局＜吉野川保健所＞

47. エボラウイルス病患者発生時の対応訓練から今後の医療提供体制の構築を考える

○林浩範 香西勝平 谷本佳代子 河内麻由 土岐日和 秋山美穂  
横山勝教  
香川県中讃保健福祉事務所 保健対策第一課



➤ 14:40～15:10 《座長：山村 展子（高知県衛生環境研究所）》

48. 安芸福祉保健所管内でのマダニ感染症の認知度調査と啓発

○川島慧子 濱田麻愛 倉本玲子 矢野良子 川内敦文  
高知県安芸福祉保健所

49. ダニ媒介感染症の発生届出状況からみた予防策の検討について

○四宮知佳 佐藤香菜子 岩城愛友美 塩塚桂子 高林瞳 浦西由美  
坂本泰啓  
徳島県南部総合県民局保健福祉環境部〈美波〉美波保健所

50. 湧水飲用が原因として疑われるジアルジアの国内感染事例

○岡林由夏<sup>1)</sup> 三谷武史<sup>1)</sup> 中岡朋子<sup>1)</sup> 山本貴子<sup>1)</sup> 高岡真司<sup>1)</sup>  
松本一繁<sup>2)</sup> 福永一郎<sup>1)</sup>

1) 高知県須崎福祉保健所 2) 高知県衛生環境研究所

➤ 15:10～15:50《座長：松本 一繁（高知県衛生環境研究所）》

51. 地域の中でともに進める「いきなりエイズ0チーム」活動

○高坂菜未 榊原春香 五十田ゆかり 山崎真妃 豊田誠  
高知市保健所地域保健課

52. 社会福祉施設への感染症対策のアウトリーチ支援について

○尾方菜未 寒川沙都 中田華奈 久保美春 大木元繁  
徳島県西部総合県民局保健福祉環境部三好保健所

53. 社会福祉施設等で発生した感染症集団発生事例の振り返りからの考察

○谷本佳代子 林浩範 香西勝平 河内麻由 土岐日和 秋山美穂  
横山勝教  
香川県中讃保健福祉事務所 保健対策第一課

54. 感染症集団発生事例の分析・支援・介入に関するオンライン報告システムの導入効果

○酒井遥介 小山沙織 三好達也  
香川県東讃保健福祉事務所

## 【会場5】9階 特別学習室（11題）

➤ 13:30～14:10 《座長：谷口 亜裕子（高知県幡多福祉保健所）》

55. 安芸福祉保健所管内における医療保護入院届の地区別分析

○小松芽以 田所淳子 倉本玲子 矢野良子 川内敦文  
高知県安芸福祉保健所

56. 措置入院者退院後支援を振り返って

○喜多真紀 上甲由佳 池澤智美 永友美保 松浦菜月  
高知市保健所健康増進課

57. ピアサポーターと協働した活動の振り返りと今後について

○松浦菜月 池澤智美 永友美保 上甲由佳 喜多真紀  
高知市保健所健康増進課

58. 小豆島における精神障害者ピアサポート活動の現状と今後の展望

○加治奈々美 萱原千里 萬藤愛 小倉永子  
香川県小豆保健所

➤ 14:10～14:50《座長：倉本 玲子（高知県安芸福祉保健所）》

59. 精神障害者アウトリーチ支援事業の取組

○上甲由佳      池澤智美      永友美保      松浦菜月      喜多真紀  
高知市保健所健康増進課

60. 関係機関がよりスムーズに連携するために

～アルコール関連問題支援ネットワーク会議の取組報告～

○坂本憲雄      桑原利枝      宇野陽子      上田訪代  
高松市健康づくり推進課

61. こころの健康リーダー養成講座に参加した小中学生のストレスと「中1ギャップ」の関係について

○中川智紗季<sup>1)</sup>      木下沙姫<sup>1)</sup>      中田華奈<sup>1)</sup>      久保美春<sup>1)</sup>      大木元繁<sup>1)</sup>  
高川明美<sup>2)</sup>

1) 徳島県西部総合県民局 保健福祉環境部 三好保健所      2) 医療法人秋田会 秋田病院

62. 精神障がい当事者発表会が高校生に与えた効果について

○國見ひなた      新城裕美      黒川久美      西谷範子      大木元繁  
徳島県西部総合県民局保健福祉環境部美馬保健所

➤ 14:50～15:20 《座長：小澤 若菜（高知県立大学看護学部）》

63. あったかふれあいセンターを拠点とした高知型地域共生社会の実現を目指して  
○藤田鞠子 山中多実子 西岡綾子 濱田純 南和 山地展代  
高知県中央西福祉保健所
64. 健康推進員の活動満足感・地域への愛着が健康推進員の主体性に及ぼす影響  
○川村羽南<sup>1)</sup> 辻よしみ<sup>2)</sup> 比江島欣愼<sup>2)</sup>  
1) 香川県立保健医療大学大学院保健医療学研究科看護学専攻  
2) 香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科
65. 団地における住民自主組織が高齢者の見守り活動を長期に継続できた要因と見守りの  
難しさ  
○岡田茉夕<sup>1)</sup> 藤村保志花<sup>2)</sup>  
1) 香川県立保健医療大学大学院保健医療学研究科看護学専攻  
2) 香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科

# 一般演題発表要領

## 当日の発表について

- ・発表形式は口頭（オーラル）発表とします。
- ・発表開始時刻は 13 時 30 分から 16 時 00 分の間とします。発表順は、前項「一般演題」をご確認ください。（個人連絡はいたしません）。
- ・1 演題につき発表 7 分、質疑 3 分とします。
- ・演者は発表予定時刻の 10 分前に入室し、「次演者席」に着席してください。
- ・進行は各座長の指示に従ってください。

## 発表用スライドについて

- ・Windows 版の PowerPoint にて作成をお願いいたします。
- ・発表用スライドは、以下の締切日までに担当へメールにてご提出ください。
- ・締切日以降のデータ差し替えはお受けいたしかねますので、ご了承のほどお願いいたします。

—————\*—————\*—————\*—————\*—————

【締切日】令和 8 年 2 月 2 日（月）中

【提出先】高知県健康政策部保健政策課

四国公衆衛生学会担当：原田

Email：131601@ken.pref.kochi.lg.jp

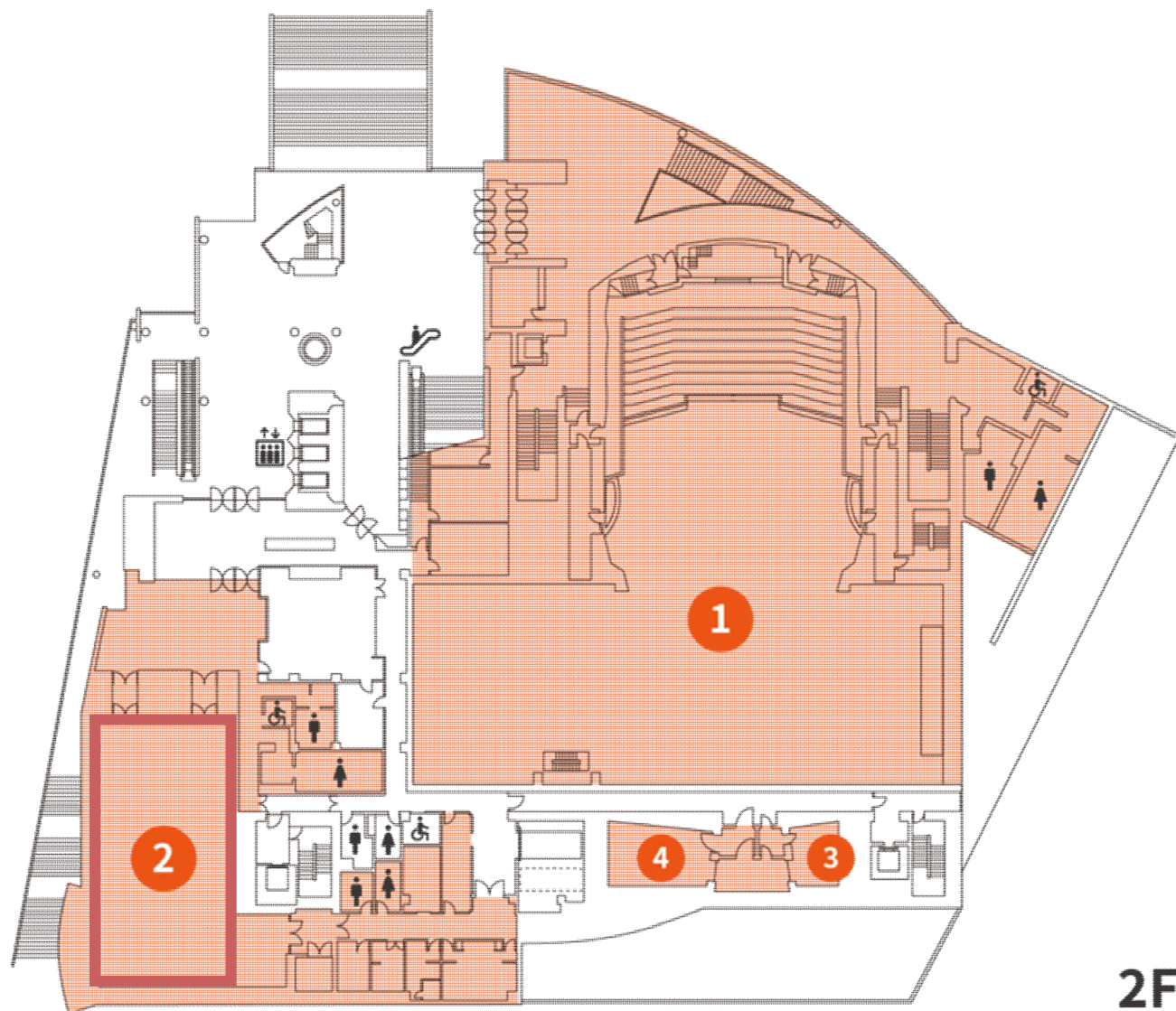
—————\*—————\*—————\*—————\*—————

## その他注意事項

- ・当日発表の際は、**学会事務局が準備したパソコンをご使用いただきます**。上記締切日までにご提出いただいた発表用スライドをお入れしておりますので、そちらをご利用ください。演者交代にかかる時間短縮のため、ご協力をお願いいたします。

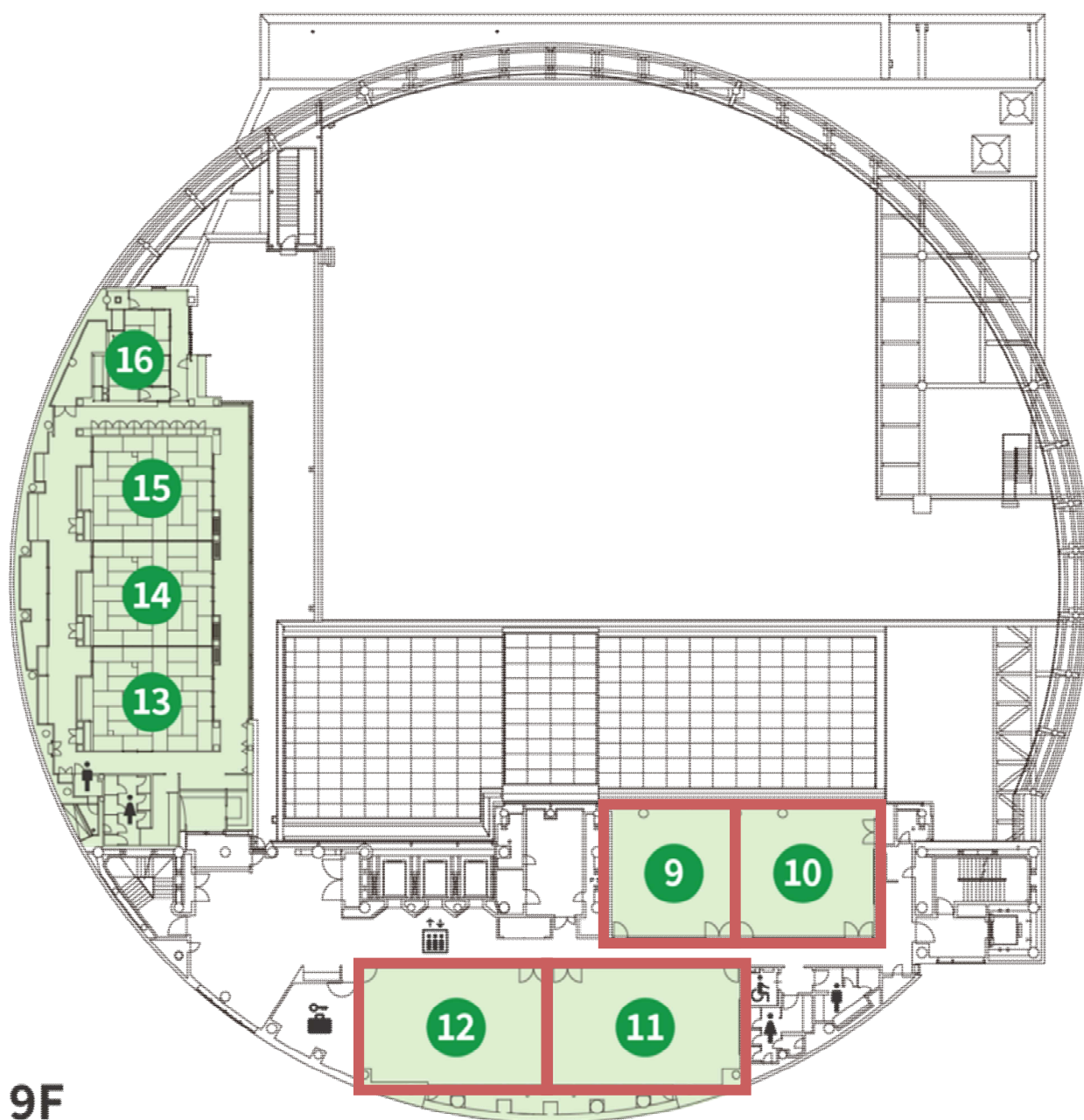
## 一般演題発表会場

高知市文化プラザかるぽーと 2階 フロアガイド



② 【会場1】 龍馬学園イベントホール（小ホール）

高知市文化プラザかるぽーと 9階 フロアガイド



- ⑨ 【会場2】第1学習室
- ⑩ 【会場3】第2学習室
- ⑪ 【会場4】第3学習室
- ⑫ 【会場5】特別学習室



## 会場アクセス

### 2月12日（木） 高知共済会館 COMMUNITY SQUARE

- ・高知駅、はりまや橋からとさでん交通路面電車またはバスを利用して「グランド通」にて下車。徒歩約1分。
- ・JR 高知駅から車で約10分。
- ・高知自動車道を利用
  - 高松～高知 I.C 約1時間30分
  - 松山～高知 I.C 約1時間50分
  - 徳島～高知 I.C 約1時間50分 } 高知 I.C から車で約15分

#### ※高知共済会館及び近隣の駐車場

- ・高知共済会館駐車場：収容台数 30 台

共済会館宿泊者は無料。会議のみの場合も無料で駐車できますが、  
宿泊者優先となるため、駐車できない場合があります。

（駐車場を利用する場合は、当日フロントに申し出てください。）

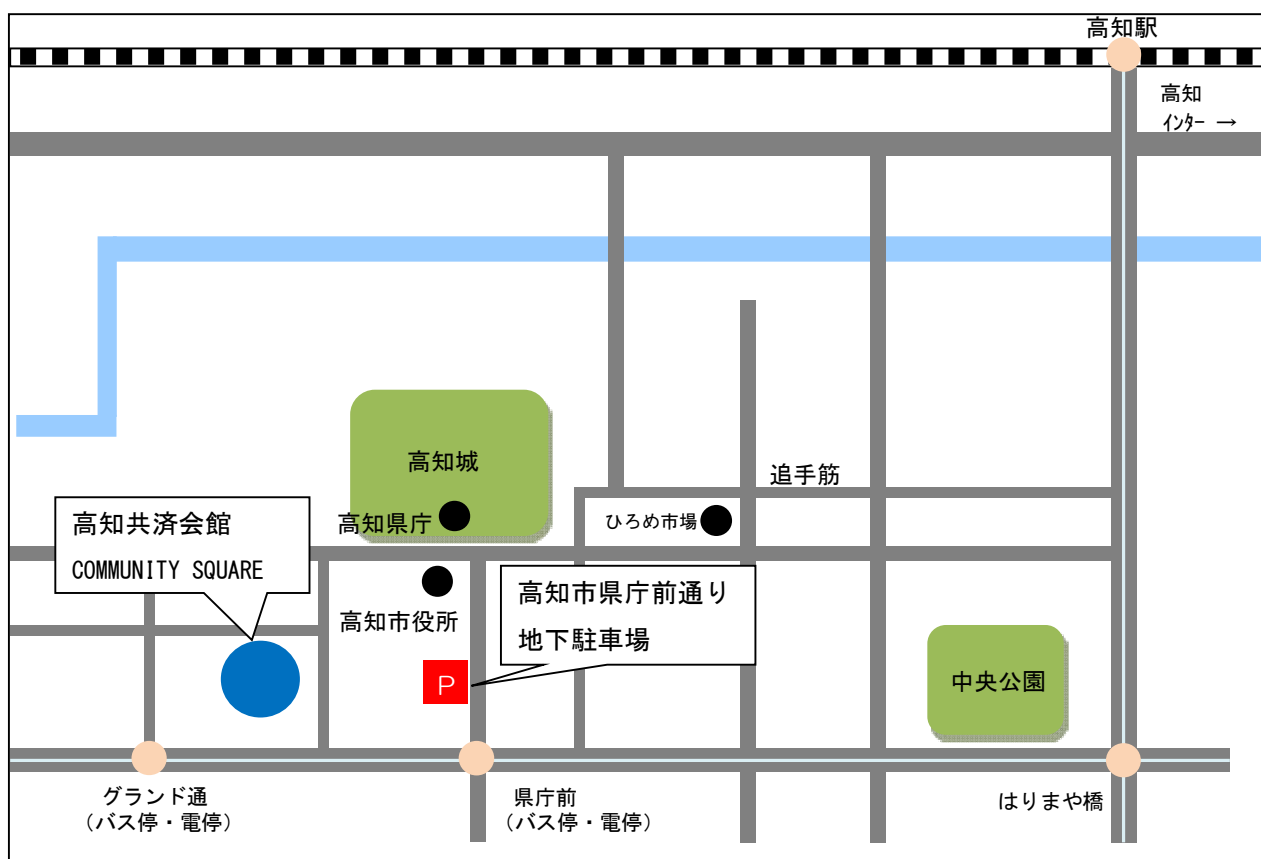
- ・高知市県庁前通り地下駐車場：収容台数 73 台

有料（入庫1時間まで150円/30分、以降100円/30分）

営業時間 7時～22時

会場まで徒歩約3分

#### \*\*\*\*\* 会場周辺地図 \*\*\*\*\*



## 2月13日（金） 高知市文化プラザ かるぽーと

- ・ 高知駅からとさでん交通路面電車「はりまや橋」にて下車で徒歩約5分。「<sup>さえんば</sup>菜園場」にて下車で徒歩約3分。
- ・ 高知駅からとさでん交通バス「はりまや橋」にて下車で徒歩約5分。
- ・ 高知自動車道を利用
  - 高松～高知 I.C 約1時間30分
  - 松山～高知 I.C 約1時間50分
  - 徳島～高知 I.C 約1時間50分 } 高知 I.C から車で約10分

※会場駐車場：収容台数 200 台

有料 150 円/30 分

営業時間 8時30分～22時（2月13日は8時から駐車可能です。）

### \*\*\*\*\* 会場周辺地図 \*\*\*\*\*

